

2014年度

明治大学専門職大学院会計専門職研究科特別講義

会計利益の質と会計実務

日時 2014年10月24日（金）

16:30～18:00 309H教室

（アカデミーコモン9階）

講師 首藤昭信（シトウ アキノブ）氏

神戸大学経済経営研究所准教授

（略歴・業績）

関西大学大学院商学研究科会計学専攻博士後期課程単位取得退学，博士（経営学）神戸大学。専修大学商学部専任講師・助教授・准教授を経て現職。主要業績として、『日本企業の利益調整－理論と実証－』（中央経済社，日本会計研究学会太田・黒澤賞受賞），“Stable shareholdings, the decision horizon problem and pattern of earnings management,” (with Takuya Iwasaki), Journal of Business Finance and Accounting, “The effect of managerial ownership on the cost of debt: Evidence from Japan,” (with Norio Kitagawa) Journal of Accounting Auditing and Finance など多数。

（コーディネーター：梅原秀継教授より）

首藤昭信先生の研究課題は，財務会計情報がエイジェンシー費用を削減して，企業価値の向上にいかに関与しているかを検証し，さらに，経営者が行う報告利益の調整（earnings management）の動機，方法及び経済的影響を分析することにあります。今回の「会計利益の質」というテーマは，実証研究といういまや主流となった方法論に基づくものですが，会計実務の特質を理解するうえでも大変興味深いテーマですので，奮ってご参加ください。



所属学部・学年不問，
一般の方も予約不要です。
お気軽にご参加ください。

◆お問い合わせ先
明治大学専門職大学院会計専門職研究科
Tel 03-3296-2399
<http://www.meiji.ac.jp/macs/>